

企業物流短期動向調査（NX総研短観） 調査結果（抜粋）

（2021年12月調査）

2022年1月

目 次

I. 調査の内容.....	1
II. 調査の結果.....	3
1. 調査結果の概要.....	3
2. 国内向け出荷量の動向.....	4
3. 輸送機関利用の動向.....	10
(1) 一般トラック.....	11
(2) 特別積合せトラック.....	12
(3) 宅配便.....	13
(4) 鉄道コンテナ.....	14
(5) 内航コンテナ・RORO船.....	15
(6) 国内航空.....	16
4. 輸出入貨物量の動向.....	17
(1) 外貿コンテナ ー輸出ー.....	18
(2) 外貿コンテナ ー輸入ー.....	20
(3) 国際航空 ー輸出ー.....	22
(4) 国際航空 ー輸入ー.....	24
5. 在庫量と営業倉庫利用の動向.....	26
(1) 在庫量 ー原材料ー.....	27
(2) 在庫量 ー製品ー.....	28
(3) 営業倉庫保管量.....	29
6. 運賃・料金の動向.....	30
(1) 一般トラック運賃.....	31
(2) 特別積合せトラック運賃.....	32
(3) 鉄道コンテナ運賃.....	33
(4) 内航コンテナ・RORO船運賃.....	34
(5) 国内航空運賃.....	35
(6) 営業倉庫保管料金.....	36
7. 物流コスト割合の動向.....	37

I. 調査の内容

目的 : 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業（事業所）の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

方法 : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース（3月、6月、9月、12月の年4回）で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

1. 国内向け出荷動向
2. 輸送機関別利用動向（一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空）
3. 輸出入貨物の動向（外貿コンテナ、国際航空）
4. 在庫量（原材料、製品）と営業倉庫利用の動向
5. 運賃・料金の動向（一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管）
6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標^(*)とする。

$$\text{動向判断指標} = \left[\begin{array}{l} \text{「増加する（値上り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right] - \left[\begin{array}{l} \text{「減少する（値下り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right]$$

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の（定性的な）動向を集約するものであり、この結果がそのまま全体としての（定量的な）出荷量などの増減を意味するものではない。

(*) 動向判断指標：本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃動向指数』等の名称を付している。

調査対象 : 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

—今回調査の回収・集計状況—

今回調査は、2021年10～12月の実績と2022年1～3月の見通しを12月初旬時点でうかがったものであり、801社からご協力をいただき、回答率は32.0%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

業 種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料	234	79	33.8
	繊 維 ・ 衣 服	110	27	24.5
	木 材 ・ 家 具	86	32	37.2
	パ ル プ ・ 紙	111	39	35.1
	化学・プラスチック	238	83	34.9
	窯 業 ・ 土 石	102	32	31.4
	鉄 鋼 ・ 非 鉄	195	84	43.1
	金 属 製 品	128	41	32.0
	一 般 機 械	222	66	29.7
	電 気 機 械	333	107	32.1
	輸 送 用 機 械	251	76	30.3
	精 密 機 械	69	26	37.7
	そ の 他	167	42	25.1
	計	2,246	734	32.7
卸 売 業	生 産 財	125	32	25.6
	消 費 財	129	35	27.1
	計	254	67	26.4
合 計		2,500	801	32.0

Ⅱ. 調査の結果

－ 1. 調査結果の概要－

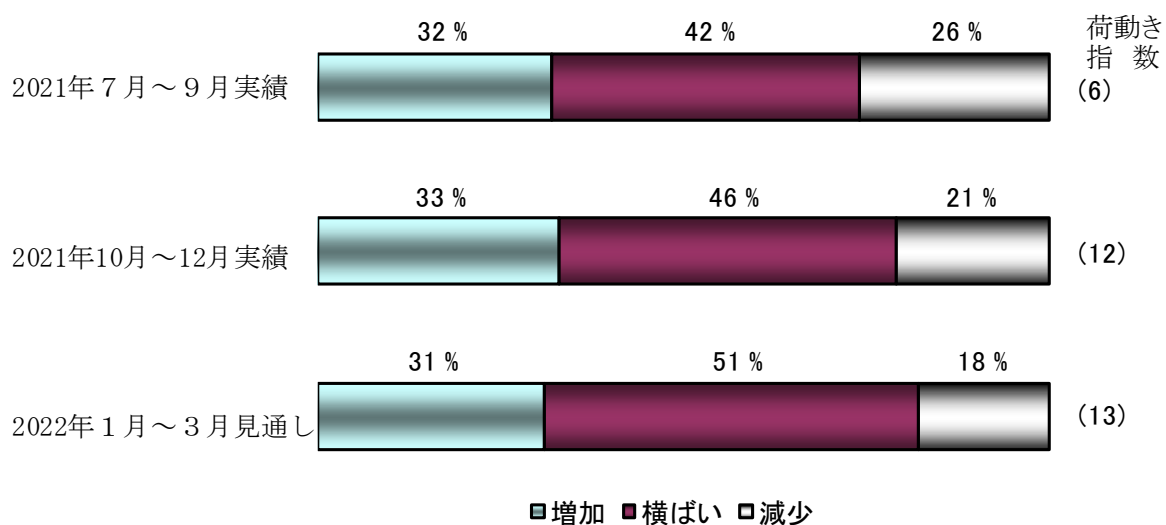
指数	期	指数値	指数の推移
国内向け出荷量『荷動き指数』	7～9月実績	プラス6	10ポイント低下
	10～12月実績	プラス12	6ポイント上昇
	1～3月見通し	プラス13	1ポイント上昇
業種別『荷動き指数』(全15業種)	10～12月実績	9業種でプラス	10業種で上昇
	1～3月見通し	10業種でプラス	8業種で低下
地域別『荷動き指数』(全9地域)	10～12月実績	7地域でプラス	6地域で上昇
	1～3月見通し	6地域でプラス	5地域で上昇
輸送機関別『利用動向指数』(全6機関)	10～12月実績	3機関でプラス、3機関でマイナス	全機関で上昇
	1～3月見通し	4機関でプラス	5機関で上昇
輸出入貨物量『荷動き指数』(全4機関)	10～12月実績	全機関でプラス	3機関で上昇
	1～3月見通し	3機関でプラス	3機関で低下
在庫量と営業倉庫保管量『動向指数』(全3分野)	10～12月実績	全分野でプラス	全分野で上昇
	1～3月見通し	全分野でプラス	2分野で低下
運賃・料金『動向指数』(全6機関)	10～12月実績	全機関でプラス	全機関で上昇
	1～3月見通し	全機関でプラス	全機関で上昇
物流コスト割合『動向指数』(全15業種)	10～12月実績	全業種でプラス、業種全体ではプラス24	12業種で上昇、業種全体では8ポイント上昇
	1～3月見通し	全業種でプラス、業種全体ではプラス26	9業種で上昇、業種全体では2ポイント上昇

ー 2. 国内向け出荷量の動向ー

2021年10～12月実績（見込み）で上昇に反転、2022年1～3月見通しでも上昇の見込み

- ・ 2021年10～12月実績（見込み）の『荷動き指数』はプラス12。前期（7～9月）実績より6ポイント上昇。
- ・ 2022年1～3月見通しの『荷動き指数』はプラス13。当期から1ポイント上昇する見込み。

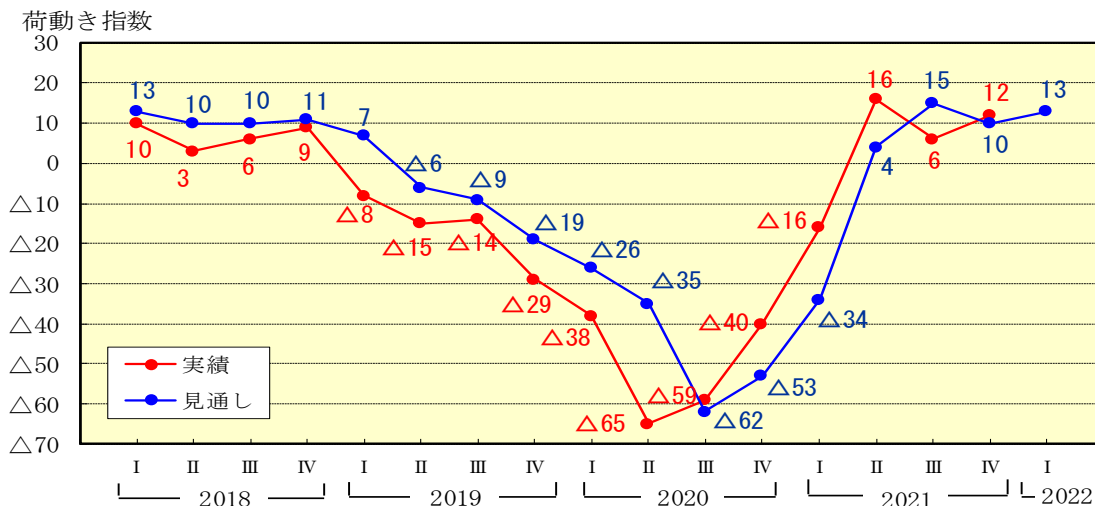
国内向け出荷量の実績と見通し



■ 『荷動き指数』の推移

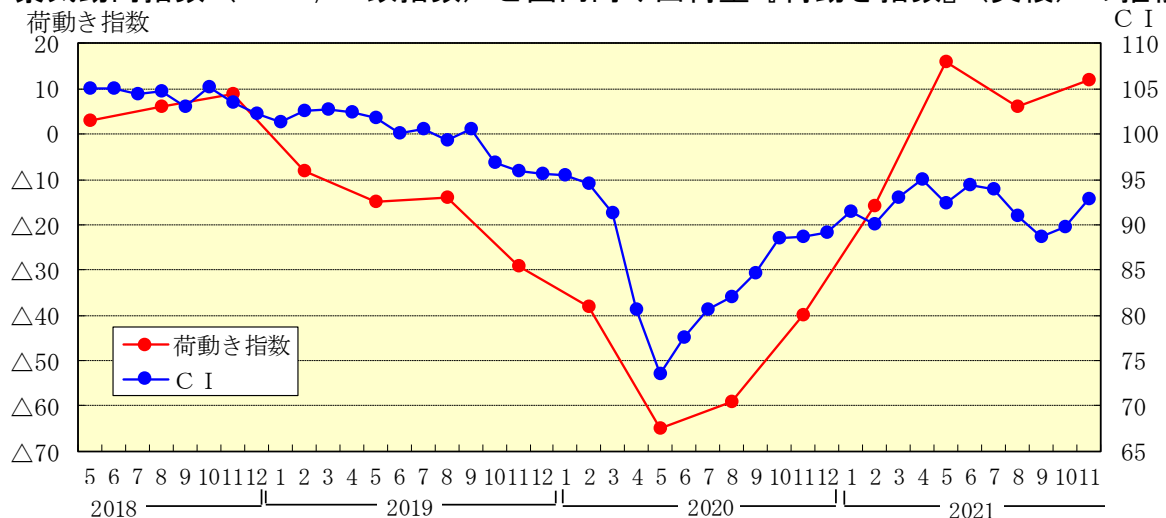
- ・2019年1～3月実績で17ポイント、4～6月実績でも7ポイントの大幅な低下となり、景気の悪化を示唆。7～9月実績で1ポイント戻すものの、10～12月実績では消費増税の影響により再び低下に向かい、2020年1～3月実績でさらに一段の低下。
- ・4～6月実績では、コロナ・ショックの影響を大きく受け大幅に低下。リーマン・ショック後の2009年1～3月実績（△75）、4～6月実績（△69）に次ぐ低水準に。
- ・7～9月実績で上昇に転換。以降、大幅な上昇が続き、2021年4～6月実績ではプラス16と、2018年10～12月実績以来2年半ぶりにプラスへ浮上。7～9月実績で10ポイント低下も、10～12月実績では再び上昇。2022年1～3月見通しでも強含みに。

荷動きの実績（見込み）と見通しの『荷動き指数』



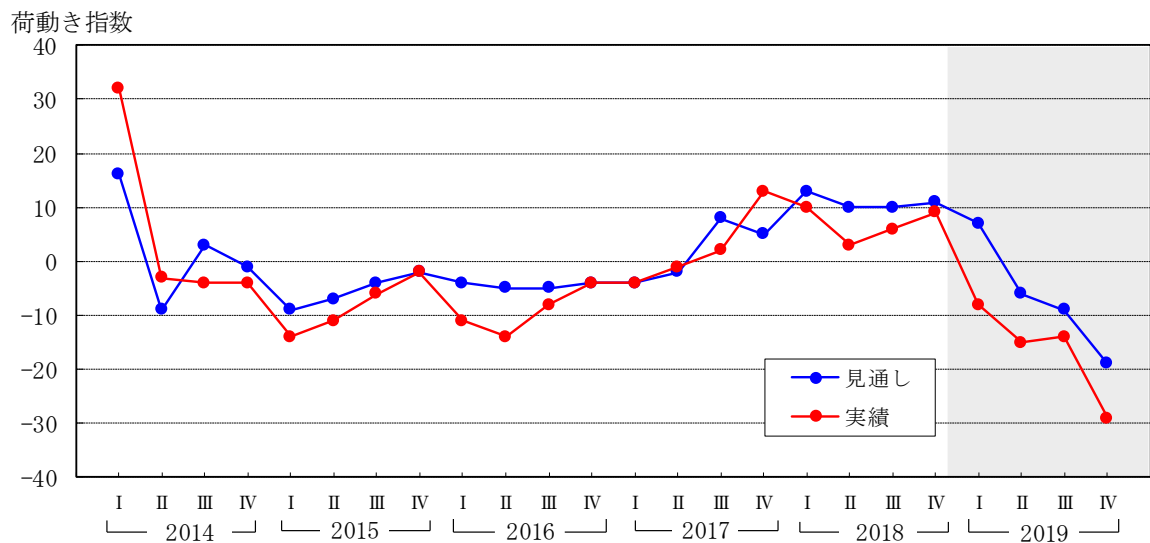
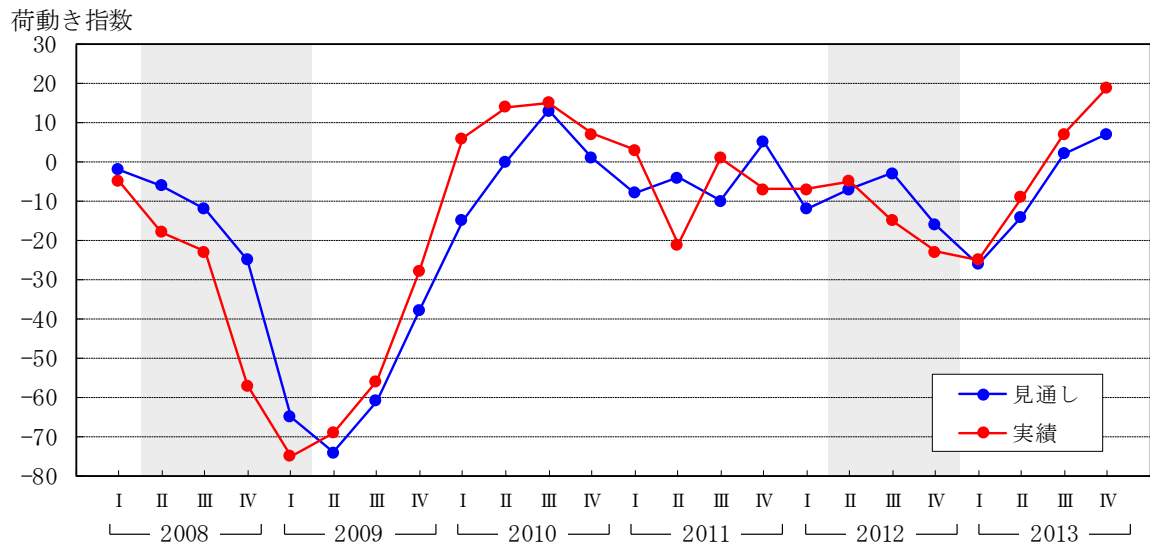
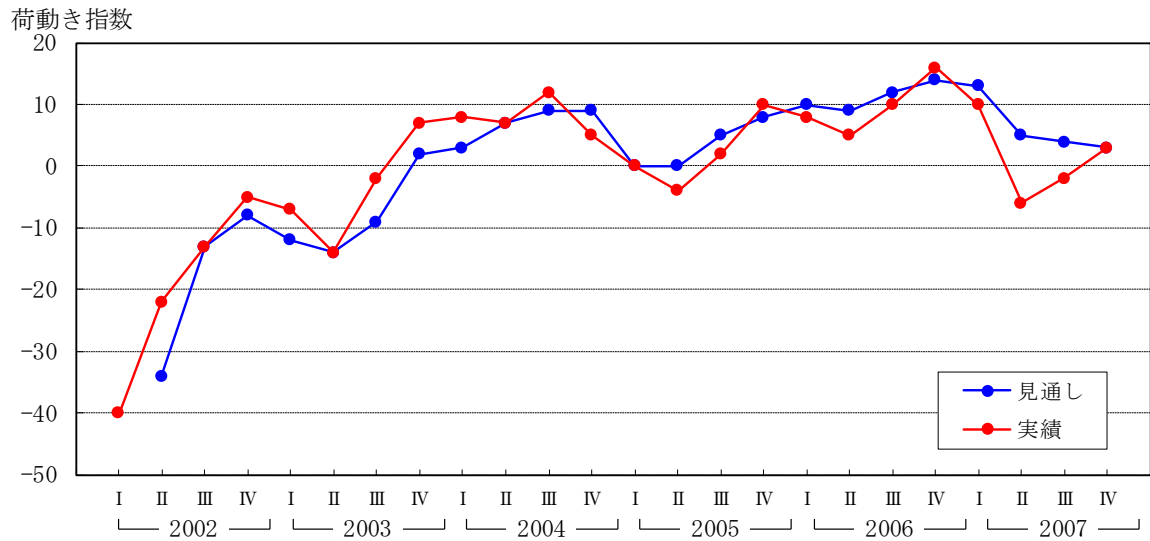
注) 青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2022年I期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通し)、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』(2021年IV期の『荷動き指数』は今回調査における判断)。

景気動向指数 (C I ; 一致指数) と国内向け出荷量『荷動き指数』(実績)の推移

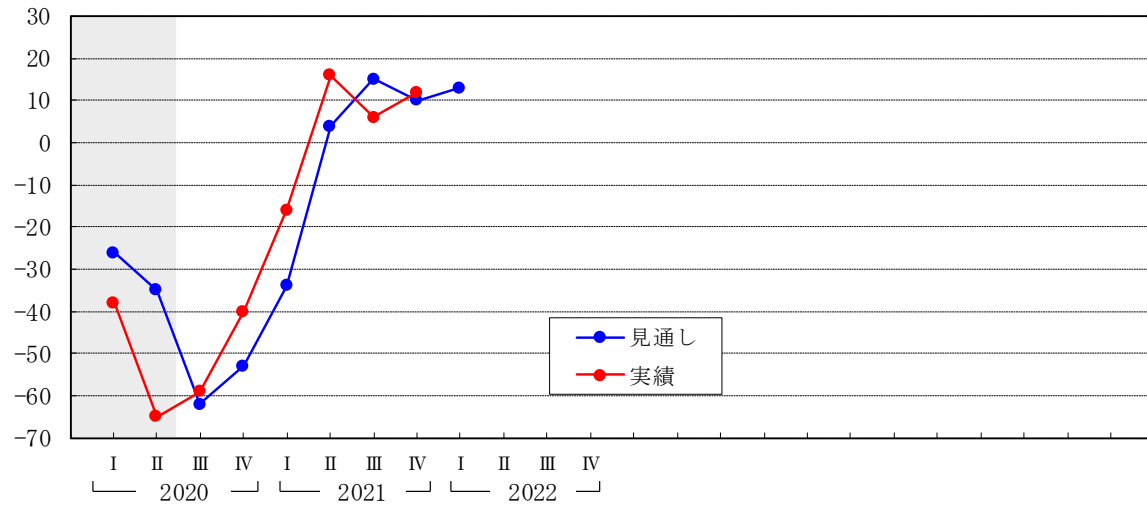


注) 1. 荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。
2. 景気動向指数研究会によると、第16循環における景気の山は2018年10月(暫定)、景気の谷(暫定)は2020年5月となっている。

(参考) 調査開始以降の『荷動き指数』の推移



荷動き指数



注) 網掛けの期間は景気後退期。

■ 業種別『荷動き指数』（全15業種）

・ 指数の水準

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>プラス</u>	9業種	木材・家具、一般機械、窯業・土石、鉄鋼・非鉄、パルプ・紙、その他の製造業など	10業種	その他の製造業、木材・家具、窯業・土石、鉄鋼・非鉄、輸送用機械、一般機械、パルプ・紙など
<u>ゼロ水準</u>	なし		なし	
<u>マイナス</u>	6業種	生産財卸、繊維・衣服、精密機械、金属製品、輸送用機械、食料品・飲料	5業種	消費財卸、生産財卸、繊維・衣服、精密機械、金属製品

・ 前期実績からの推移

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>上昇</u>	10業種	木材・家具、繊維・衣服、消費財卸、窯業・土石、輸送用機械、その他の製造業、一般機械など	6業種	輸送用機械、その他の製造業、食料品・飲料、窯業・土石、木材・家具、鉄鋼・非鉄
<u>横ばい</u>	なし		1業種	金属製品
<u>低下</u>	5業種	金属製品、化学・プラスチック、生産財卸、食料品・飲料、鉄鋼・非鉄	8業種	消費財卸、パルプ・紙、一般機械、繊維・衣服、化学・プラスチック、精密機械、生産財卸など

国内向け出荷量の実績と見通し（業種別）

業 種	2021年7月～9月実績					2021年10月～12月実績					2022年1月～3月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
食料品・飲料	79	23	56	21	2	79	19	61	20	△1	78	23	62	15	8
繊維・衣服	28	18	32	50	△32	27	22	52	26	△4	27	18	56	26	△8
木材・家具	30	33	30	37	△4	31	45	42	13	32	31	45	45	10	35
パルプ・紙	41	41	37	22	19	38	37	50	13	24	38	29	55	16	13
化学・プラスチック	78	41	42	17	24	80	29	59	12	17	80	23	67	10	13
窯業・土石	33	30	49	21	9	31	45	36	19	26	30	43	47	10	33
鉄鋼・非鉄	81	43	41	16	27	82	46	33	21	25	82	44	38	18	26
金属製品	40	35	35	30	5	41	34	29	37	△3	41	29	39	32	△3
一般機械	60	35	45	20	15	64	44	39	17	27	64	34	50	16	18
電気機械	99	34	42	24	10	106	32	48	20	12	107	31	49	20	11
輸送用機械	82	22	39	39	△17	75	24	49	27	△3	75	41	42	17	24
精密機械	26	23	46	31	△8	25	20	56	24	△4	25	20	52	28	△8
その他	37	35	35	30	5	41	39	41	20	19	41	46	49	5	41
計	714	33	42	25	8	720	33	47	20	13	719	33	50	17	16
卸売業															
生産財	33	24	52	24	0	32	19	56	25	△6	32	16	59	25	△9
消費財	39	23	39	38	△15	35	37	32	31	6	35	17	54	29	△12
計	72	24	44	32	△8	67	28	44	28	0	67	16	57	27	△11
合計	786	32	42	26	6	787	33	46	21	12	786	31	51	18	13

■ 地域別『荷動き指数』（全9地域）

・ 指数の水準

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
プラス	7地域	北陸・信越、東海、関東、近畿、中国、四国、東北	6地域	東海、東北、関東、北陸・信越、中国、近畿
ゼロ水準	なし		なし	
マイナス	2地域	九州・沖縄、北海道	3地域	北海道、九州・沖縄、四国

・ 前期実績からの推移

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
上昇	6地域	東海、四国、関東、北陸・信越、近畿、中国	5地域	東北、東海、中国、関東、九州・沖縄
横ばい	なし		1地域	北海道
低下	3地域	九州・沖縄、北海道、東北	3地域	四国、北陸・信越、近畿

国内向け出荷量の実績と見通し（地域別）

地域	2021年7月～9月実績					2021年10月～12月実績					2022年1月～3月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
北海道	43	21	51	28	△7	39	15	59	26	△11	39	10	69	21	△11
東北	68	37	37	26	11	65	32	43	25	7	65	35	51	14	21
関東	199	33	44	23	10	210	36	45	19	17	210	36	49	15	21
北陸・信越	72	40	38	22	18	64	41	43	16	25	65	34	48	18	16
東海	122	28	41	31	△3	128	37	44	19	18	127	40	48	12	28
近畿	119	36	35	29	7	115	33	48	19	14	114	30	48	22	8
中国	73	30	41	29	1	71	31	46	23	8	71	32	51	17	15
四国	42	24	48	28	△4	48	29	50	21	8	48	17	56	27	△10
九州・沖縄	48	25	56	19	6	47	19	49	32	△13	47	17	55	28	△11
合計	786	32	42	26	6	787	33	46	21	12	786	31	51	18	13